

# 自転車は自転車駐車場に

## 新たにひばりヶ丘駅南口周辺を 放置禁止区域に指定

自転車、バイク等は手軽な交通手段として利用されています。しかし、駅周辺に自転車等が放置されると歩行者の通行障害となり、緊急時の活動にも影響を及ぼします。また、まちの美観も損ねます。自転車は、一人ひとりが責任をもって自転車駐車場へ置きましましょう。

交通計画課(保谷内線 2473)

### 自転車等放置禁止区域 があります

市では、西東京市自転車等の放置防止に関する条例により、市内の各駅周辺を「自転車等放置禁止区域」に指定しています。(図) (参照) 3月17日から、新たにひばりヶ丘駅南口周辺を「自転車等放置禁止区域」に指定します(図)。

禁止区域内に放置された自転車等は撤去し保管所に移送します。

田無駅周辺に放置された自転車等は、西原保管所(図)に、東伏見駅・西武柳沢駅周辺に放置された自転車等は、東伏見保管所(図)に、ひばりヶ丘駅・保谷駅周辺に放置された自転車等は、ひばりヶ丘北保管所(図)に移送します。移送した自転車等を返還する際、撤去保管料として自転車(2千円)、原付バイク(3千円)を徴収します。

### 自転車駐車場はルールを守って利用しましょう

自転車駐車場は、係員の指示に従って利用してください。混雑時は、他の利用者の迷惑にならないように、無理な駐車はしないようにしましょう。

通勤・通学買物等で自転車等を利

用する際は、一人ひとりが責任をもって自転車駐車場に置きましましょう。

### 自転車駐車場の 月額利用料を助成します

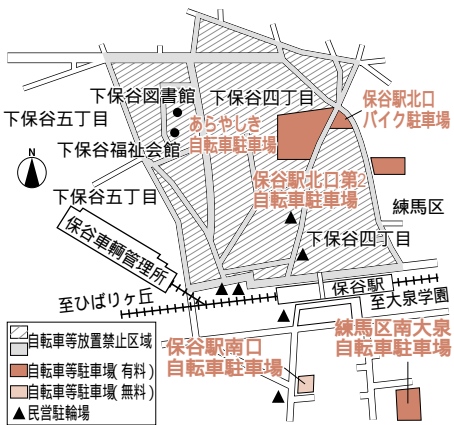
市内に住所を有し、通勤・通学等のため自転車駐車場を月々利用する方で、次のいずれかに該当する方には、有料自転車駐車場の月額契約料の全部、もしくは一部を助成します。

- (一) 内は、1か月あたりの助成額
  - 身体障害者手帳または愛の手帳の交付を受けている方(全額)
  - 生活保護を受けている世帯に属する方(全額)
  - 西東京市児童育成手当を受けている世帯に属する方(800円)
  - 60歳以上で、市・都民税が非課税の方(800円)
  - 学校・専修学校等各種学校に在学する方(200円/500円)
- に該当する方は、次の点にご注意ください。
- 自転車駐車場によって、助成額が変わります。
- 田無駅北口第1・第2および、田無駅南口自転車駐車場を利用する場合は、2階以上の契約となります。
- 申し込みは、交通計画課(保谷庁舎5階)または田無庁舎2階市民相談室へ。に該当する方は、利用を希望する自転車駐車場管理室で行ってください。

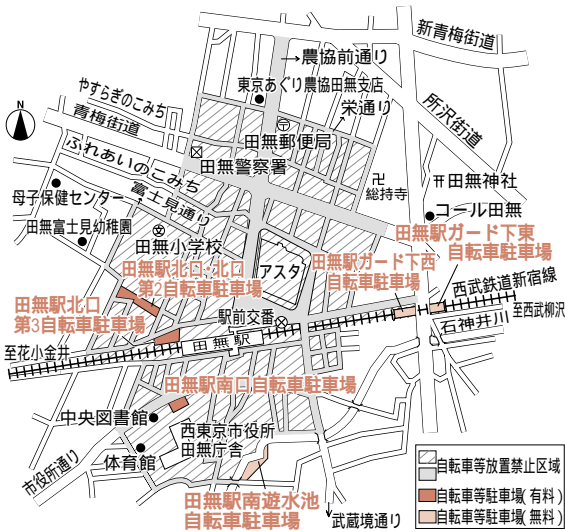
## 自転車駐車場をご利用ください

自転車駐車場・自転車保管所

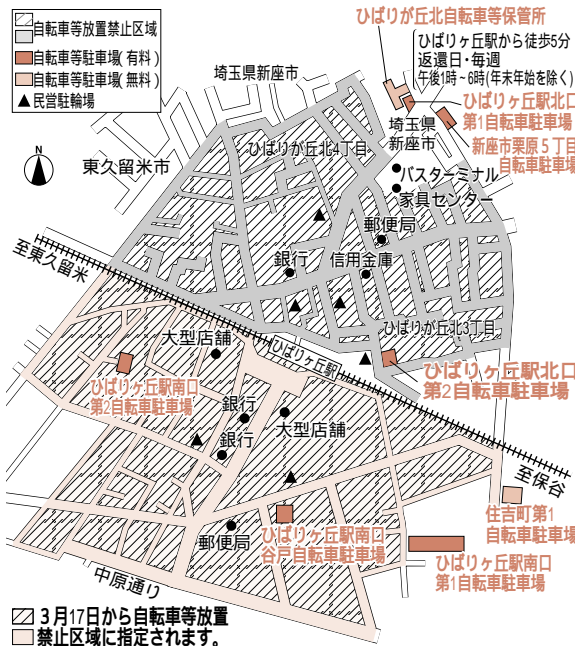
### 保谷駅周辺(図)



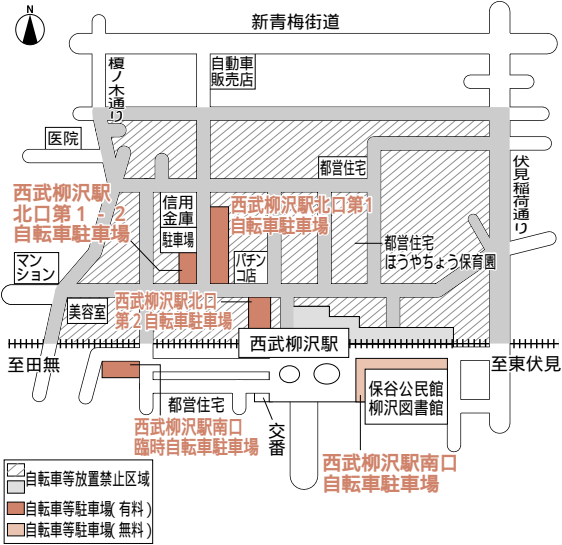
### 田無駅周辺(図)



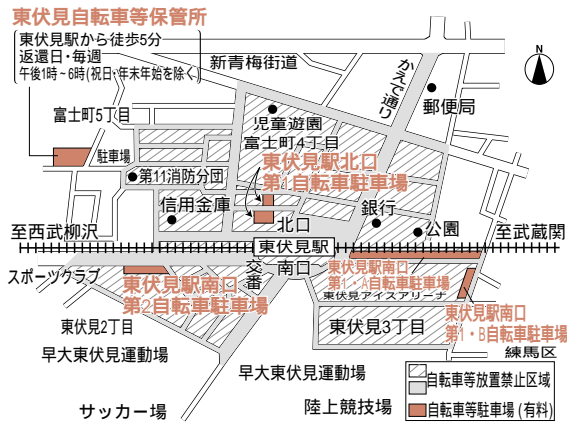
### ひばりヶ丘駅周辺(図)



### 西武柳沢駅周辺(図)



### 東伏見駅周辺(図)



### 西原保管所(図)



【交通】  
田無駅より西武バス1番乗り場、ひばりヶ丘駅行(田44・南沢5丁目経由)にて文華女子中学・高等学校前下車、徒歩3分  
田無駅より西武バス1番乗り場、ひばりヶ丘駅行(境04・団地経由)にて緑町2丁目下車、徒歩5分

【返還日】  
(日) (月) (水) (金) 午後1時～6時(年末年始を除く)

## 保谷消防署

### 「消防体験学習」を実施

保谷消防署では小学生に対して「消防体験学習」を、中学校生に対して「命の尊さ講座」を実施しています。去る3月1日(土)には、保谷小学校で「消防体験学習」が開催されました。

当日はあいにくの小雨にもかかわらず、会場に250人以上の親子が訪れ、からくり標的を使用した消火器の取り扱い訓練、応急救護訓練、煙体験訓練に加え、はしご車の体験搭乗、防火服の試着、ロープの結び方教室など、楽しみながら身に付ける学習を体験しました。

「いざという時にあわてずに対応できよう。」「教科書で教わらない消防のいろいろな事が勉強できた。」など皆さんから多くの声を聞くことができました。

また、「命の尊さ講座」は、中学・高校生などの青少年が、日ごろ、救急活動の最前線で人の生死に直面している救急隊長の体験談などを聞くことで、人間の命について見つめ直し、命の尊厳さを考えることを目的とした講座です。青少年に対する情操教育の一端となればと考えています。

問合せ 保谷消防署(保谷内線 2231)



保谷小での消防体験学習